確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン 【学校評価書】

中学校区におけるめざす子ども像

自分の目標と夢をもち、互いの個性を認め合える子

 堺 市 立 東 三 国 丘 小 学 校

 校 長
 向井
 拓

令和7年度 重点目標

何にでもチャレンジ!何度でもチャレンジ!笑顔でチャレンジ!東三国丘っ子!

- ① 全員に出番と居場所のある「わかる、できる」授業づくり…自己肯定感を高める
- ③ 働きやすく「働きがい」のある学校の実現…健康な状態で、安心して働ける

一考える子 やりぬく子 助け合う子一

- ② 全員に出番と居場所のある学級づくり、学校づくり…自己有用感を高める
- ④ 保護者・地域と信頼関係を築く…家庭や地域と連携する

「確かな学び」の現状

今年度は、「つながり合い、学び合う子ども」~自分の考えをもち、友だちの話を聴き合う力の育成~をテーマとして取り組むことにした。他者の考えを聴くこと、質問や感想を問い返すことに課題がある。また、自分の考えを持って聴くということもできていない児童も多い。また、語彙力が低い児童が多いので、言葉のたから箱や読書活動など語彙力を増やす取り組みを引き続き継続して行う。

「豊かな心・健やかな体」の現状

自分の良いところや友だちの良いところなどを言える児童が増えてきた。ここ数年の取り組みの効果が徐々に表れてきていると考えられる。わからないことや困った時に、友だちや先生に助けを求めることが恥ずかしい児童が増えてきているので、教室での居場所づくりなどを中心に取り組みたい。運動場が工事中のため、体力向上が懸念されている。職員で話し合い、少しでも体力向上につながる取り組みを推進できたらと考えている。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組(●重点とする 取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期		進捗確認 (~10月)	達成状況(年度末)	
Ħ	Ħ		取組、★中子仪区(の)取組)	(評価のものさし)		4,7,1		(= = >, 0,	自己評価	学校関係者評価
確かな学び		子ども」〜自 分の考えをも ち、友だちの 話を聴き合う	・自分の考えを表現する手立てと してタブレットを授業で活用す る。	・タブレットの活用に関する児童アンケートの肯定評価を90%以上にする。	学習観察 児童アンケート 教職員アンケート	随年度末	0	1学期末に情報活用チェックシートを活用し、各学年の活用状況 を確認した。そのうえで、普段の授業での活用を進めている。		
	学力向上		●学年の実態に応じた聴く力を 育成するための授業を実施する。 また、学びのコンパスの考え方も 取り入れながら、そのために必要 な手立てを共有する。	・各学年で、研修テーマに沿った目標を設定し、1年間実行したことをまとめ、報告する。 ・学年の実態に応じた研修テーマに関してのアンケートで肯定評価を90%以上にする。	学習観察 児童アンケート 教職員アンケート	随時年度末	0	5月に各学年で研修テーマに沿った目標(めざす子ども像)とそのための支援・手立てを設定し、報告会を行った。1学期の終わりには、目標に対して取り組んだこと・成果・課題を報告する全体会を開いた。各学期の終わりに全体会の開催を予定している。		
		力の育成〜	・授業力向上のため全教職員が公開授業を実施する。	・全教職員が公開授業を実施する。	公開授業 教職員アンケート	随年度末	0	年度初めに公開授業の予定を各自立てて、順次授業を行っている。 今年度も、若手研修として1校目の教員を中心に主体的研修を行っている。		
	₹ 万	全員に出番と 居場所のある 学習づくり	・授業のユニバーサルデザイン化を推進し、子どもが安心して授業に臨める環境を整備する。 ・一人ひとりの子どもの特性に合わせた合理的配慮を推進する。	・各種調査において、「学校に通うのが楽しい」「友だち・先生との関係」の項目で肯定評価平均90%以上にする。 ・全員に出番と居場所がある学習に関するアンケートの肯定評価を90%以上にする。	児童アンケート	年度末	0	「特別支援教育の観点」に基づき、児童一人ひとりの特性にあわせた合理的配慮や、学びの場について考えられるような特別支援教育研修を3回実施した。一人ひとりの学びの場の検討を定期的に確認することを目的として校内支援委員会の開催を管理職とともに定期的に行い、学校としての考えを保護者に提案していけるように話し合いを続けている。		
豊かな心・健やかな体豊かな心・健やかな体	豊かな心の育	全員に出番と 居場所のある 学級づくり	★豊かな心(自己肯定感)を育てるため、学年で統一した取り組みを実施する。 (席替え時に手紙交換など)	・豊かな心(自己肯定感)に関するアンケート肯定評価90%以上にする。	状況報告 児童アンケート 教職員アンケート	年度末	0	人権教育の取り組みを各学年で実施し、席替え時の手紙交換や友だちのいいところ見つけをするなど、多様性を認め合える集団をめざして取り組んでいる。		
	生徒	いじめがおこ りにくい学	●いじめを見逃さない、よりよい 仲間づくりのための取り組みを 実施する。(月 1 回の生活アンケート、i システムの活用、子ども の観察、子どもを知る会など)	・いじめに関するアンケートの肯定評価9 0%以上にする。	児童アンケート 保護者アンケート	年度末	0	毎月のアンケートに加え、学期に1度細かなアンケート・全員への聴き取りを実施し、いじめの早期発見や迅速な対応に努めている。 登下校時の門での挨拶、校内巡回で児童の様子を観察することができている。また、職員夕礼等で気になる児童の様子やトラブルの内容を報告し、職員全体でこまめに情報共有できている。		
	吃 打導	校・学級づく り	・たてわり、児童会活動の充実を図る。	・たてわり活動やヒガミクフェスティバルを通して、全児童が集団の一員として活動することの楽しさや喜びを味わい、児童へのアンケート肯定評価90%以上にする。	児童アンケート	年度末	0	月に1回程度、たてわり活動を実施し、児童が学年の垣根を越えて交流できている。6年生を中心に遊びを計画し、進行することによって、親交を深められていると感じる。11月にヒガミクフェスティバルの実施を予定している。各クラスで協力して準備を進めている。児童会が率先して挨拶運動や児童会紹介など、学校をよりよくするために活動できている。		
	健やかな体	子ども自ら が、健康に生 活することが	・体育科の学習を中心として計画 的な体力向上プランを実施する。	・運動に関するアンケートの肯定評価を9 0%以上にする。	状況報告 児童アンケート 保護者アンケート	年度末	0	エンジョイエクササイズは朝礼や朝学習で実施している。水泳は 6月半ばから9月中まで実施した。2学期よりなわとび検定や特 久とびを実施し始めた。		
が	かな体の育成	できる能力や 態度の育成	・食育、眠育を軸とした健康に関する取り組みを実施する。	・健康に関するアンケートの肯定評価を9 0%以上にする。	児童アンケート	年 度 末	0	全校児童に対して、生活習慣チェック表を実施した。各クラス、 担当者より朝学習で食育の話を行っている。		
地域協働	地域との連携	ひろがる教育 の推進	・堺版コミュニティ・スクールを 推進する。	・地域やコーディネーターと連携し、協議 する「学校協議会」を年間3回開催し、学 校力向上に取り組み、説明責任を果たす。	実験告	各学期	0	6月に第1回学校協議会を開催。11月と2月の開催予定を伝え、 全3回の予定で取り組んでいる。学習参観の予定も伝えて、普段 の授業の様子も可能な限り、見に来ていただくことをお願いした。		

校長より(年度末)	学校関係者評価者から(年度末)